



えん げい か くさ き よう せい ちよう か こ  
園芸家は、草木が より良く 成長できるように、刈り込みを します。

か こ  
刈り込みは、かれたり 弱っている 枝を 取りのぞくために 行われます。  
き ぜん たい にっ こう あ へだ と ふ す えだ き お  
木全体に 日光が まんべんなく 当たるように、増え過ぎた 枝を 切り落とす  
ためにも、刈り込みは 必要です。その木に 何か 問題が あるからで は なく、  
より よい せい ちよう のために されるのです。



えん げい か あき ふゆ き か こ はる き  
園芸家は、秋と 冬に 木の 刈り込みを します。そうすれば、春が 来た  
とき 時に、もっと じょうぶに そだ える おお み  
時に、もっと じょうぶに 育ち、より多くの 実を つけることが できるからです。







か こ み と かたち  
刈り込みは、実が 取りやすい 形に  
えだ  
枝が のびるように するためにも されます。

りんごさん、  
おいしい 実を ありがとう！

どう いたしまして！  
えん げい か  
園芸家さんが よく 世話してくれてる  
おかげだよ。

かみ さま あいじょうぶか えん げい か  
神様は 愛情深い 園芸家で、あなたは 彼の 小さな 草花の ようです。  
かれ  
彼は、あなたを よく 世話してくれます。



かみ さま あいじょう  
神様は あなたに 愛情たっぷりの  
みず そそ  
水を 注ぎ、あなたの うえ じ ぶん  
恵みを 照らし、み言葉で あなたの  
めぐ て  
信仰が 育つのを 助けてくださいます。

せいしよ み おす  
聖書には、「実を 結ぶ ものは みな、  
もっと 多く 実を 結ぶために、（父が）  
か こ み  
刈り込みを なさいます。」<sup>2</sup> と 書かれて  
います。この 刈り込みとは、しばしば  
しつけという 形かたち おこな  
で 行われます。

この「刈り込み」、つまりトレーニングやしつけは、大変な こと ありますが、  
あなたが、思いやりの ある、明るくて 心の 広い 人に 成長するの に 役立ちます。

